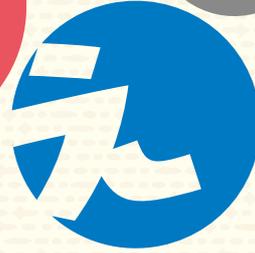




伝える



つなげる



No. 412



ひびきあう



今日の表紙写真は県社協職員が訪れた「青い海と白い砂浜、心安らく」熊野市新鹿海水浴場の様子をお届けします。

テーマは  
「旅行先の景色や思い出」  
三重県内の風景や美味しいもの、  
おすすめスポットなどを  
ぜひ、おすそ分けください！

写真は投稿はこちらから >>>  
あなたの写真が世界への冒険を共有し、  
福祉の魅力を広める一役を担うかもれません！

## contents

- 年頭所感 ..... 2
- ねんりんピック岐阜 2025 ..... 3
- 東海北陸ブロック市区町村社会福祉協議会職員研究集会(三重大会) ... 4~5
- 連載：〇〇にきいてみよう ..... 6
- information ..... 7
- 三重県共同募金会からのお知らせ ..... 8

福祉みえでは特集記事に uni-voice による音声コードを導入しておりますが、今月号におきましては収録字数の関係上、音声コードの導入を見送らせていただいております。

ふれあいネットワーク

# 年頭所感 （新年のメッセージ）



社会福祉協議会  
三重県社会福祉協会  
会長 井村 正勝

## 認め合い 包み込み 共に生きる地域社会をめざして

あけましておめでとうございます。

平素より、三重県社会福祉協議会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

近年、我が国においては、急速な人口減少と高齢化が同時に進む中、高齢者世帯や単身世帯の増加、格差や貧困、ひきこもり、孤独・孤立など大きな社会課題の増加に伴い、そうした課題に向き合う関係機関・団体相互の連携・協働による多様な取り組みが進められています。

加えて、近年、自然災害は頻発化・激甚化しており、災害対策基本法等の一部を改正する法律が昨年施行され、特に災害救助法における「救助の種類」に「福祉サービスの提供」が位置づけられたことは、特筆すべきことだと思えます。

このような状況のなか、当会では、今年度から5年間の中期計画である「新ウェルビーイングみえプラン第2期計画」による取組みをスタートし、民生委員・児童委員、福祉関係者や行政、関係機関、その他にも様々な皆さまと協働し、「認め合い 包み込み 共に生きる地域社会をめざして」という、計画の基本理念の実現に向けて、地域福祉の一層の向上に向け進めていきます。

また、複雑化する福祉の課題に対して、地域の住民がつながることで、一人ひとりの暮らしと生きがいを実感させ、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現を目指し、住民とともに地域生活課題の解決に向けた更なる取組みを進めていかなければなりません。

これには、私たち社会福祉関係者だけではなく、その他の分野の皆さまと連携・協働を進めていくことが重要です。

当会役員職員一同、三重県の福祉の向上並びに一人ひとりが生き生きと暮らせる地域社会の実現に向けて努めてまいりますので、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



社会福祉協議会  
三重県共同募金会  
会長 前田 朝子

## 「じぶんの町を良くするしくみ」 による地域共生社会の実現をめざして

昨年6月に三重県共同募金会会長に就任しました前田朝子でございます。

謹んで新春のお祝いを申し上げます。平素より、赤い羽根共同募金運動にご支援をいただいております県民の皆様、運動を支えていただいております関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

さて、共同募金運動は、戦後まもなく開始されて以来、今年で80回目という節目の年を迎えます。共同募金は、民間による福祉活動を支える原動力として、地域福祉の発展に大きな役割を果たしてまいりました。また、昨年9月に四日市市で発生しました集中豪雨や令和6年能登半島地震からの復興支援のため、被災地を支援する資金としても役立てられました。

人口減少の中で単身世帯は増加しており、それぞれの地域において、社会の構造変化による孤立や物価高騰による生活困窮、価値観や習慣が異なる外国籍の方々との共生等、社会福祉分野における地域課題は多様化しております。

こうした地域課題を解決するため、共同募金を推進するため、当会では県民の皆様からのご支援に加えて、社会貢献活動に取り組む企業やスポーツチームの皆様方と連携するなど、多様な形態で運動を展開してまいります。

共同募金の配分を受けられる団体の皆様におかれましては、共同募金を活用したそれぞれの活動の有意性について、県民の皆様のご理解が得られるような情報発信を心がけていただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、三重県共同募金会は、これからも地域の福祉ニーズを的確に捉え、共同募金のテーマでもある「じぶんの町を良くするしくみ」が十分に機能するよう引き続き取り組んでまいりますので、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



第37回 全国健康福祉祭 ぎふ大会

# ねんりんピック 岐阜2025

清流に 輝け ひろがれ 長寿の輪

令和7年10月18日(土) ~ 21日(火)

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は、60歳以上の方を中心に、全国のあらゆる世代の方々がスポーツや文化種目の交流大会をはじめ、健康や福祉に関する多彩なイベント等を通じて健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図ることを目的とし、1988年（昭和63）から開催されている祭典です。

本年は、10月18日から21日の4日間の日程で岐阜県にて開催されました。三重県からは168名の選手が出場し、26種目で活躍されました。

その中でも特に優秀な成績を残された方々（チーム）の報告をいたします。

## ねんりんピック岐阜2025大会結果

(順不同)

| 種目           | 開催地   | 結果                   |        |                    |                            |
|--------------|-------|----------------------|--------|--------------------|----------------------------|
|              |       | リーグ                  | 結果     | チーム・個人名            | 備考                         |
| 卓球           | 中津川市  | 第3位リーグ               | 優秀賞    | 松阪ラージ              |                            |
| テニス          | 岐阜市   | 第1位リーグ               | 第3位    | こにゅうどうくん6          |                            |
| ソフトテニス       | 瑞穂市   | 第1位グループ              | 優秀賞    | とこわか三重             |                            |
| ゲートボール       | 羽島市   |                      | 優秀賞    | 芭蕉の郷               |                            |
| バタック         | 養老町   |                      | 優秀賞    | FAN-fun 三重         |                            |
| ゴルフ          | 関市    | 最高齢者賞及び高齢者賞受賞者       | 高齢者賞   | 谷川 憲三              |                            |
|              |       | 最高齢者賞及び高齢者賞受賞者       | 高齢者賞   | 三宅 泰司              |                            |
| 弓道           | 岐阜市   |                      | 優秀賞    | 弓道(三重)             |                            |
|              |       | 最高齢者賞及び高齢者賞受賞者       | 高齢者賞   | 伊奈 愛子              |                            |
| 剣道           | 関市    | 決勝リーグ                | 優秀賞    | 三重県剣道連盟            |                            |
| 水泳           | 岐阜市   | 会場地市町村独自表彰           | 岐阜市特別賞 | 奥野 幸哉              | 誕生日がぎふ長良川の鶴飼開きの日と同日の選手が対象。 |
| グラウンド・ゴルフ    | 笠松氏   | 女性の部                 | 優秀賞    | 二之湯 美佐子            |                            |
| サッカー         | 飛騨市   | Aブロック                | 2位     | 三重蹴友               |                            |
| ソフトバレーボール    | 山県市   | Dグループ(2位リーグ)         | 2位     | 岡田塾                |                            |
| ウォークラリー      | 美濃市   | うだつコース               | 第3位    | ふあん・ふあん            |                            |
| ダンススポーツ      | 高山市   | 個人戦 スタンダードの部(チャチャチャ) | 優秀賞    | 田代 浩<br>田代 智子      |                            |
|              |       | 個人戦 ラテンの部(ルンバ)       | 優秀賞    | 田代 浩<br>田代 智子      |                            |
| ターゲット・バードゴルフ | 各務原市  | 男子シニア                | 最優勝    | 島藤 好孝              |                            |
| パドルテニス       | 多治見市  |                      | 優勝     | 島藤 好孝              |                            |
| 囲碁           | 大垣市   | 個人戦【おおがきブロック】        | 全勝賞    | チームMIE             |                            |
|              |       | 個人戦【かみいしづブロック】       | 全勝賞    | 石川 昌男              |                            |
|              |       | 団体戦                  | 優勝     | 大橋 智代子             |                            |
|              |       | 最高齢者賞及び高齢者賞受賞者       | 高齢者賞   | 三重チーム<br>島田 春喜     |                            |
| 将棋           | 美濃加茂市 | 団体戦                  | 優秀賞    | 三重チーム              |                            |
| かるた          | 可児市   | A-1ブロック              | 2位     | 笛肉楽三重<br>三重かるた2025 |                            |

# 東海北陸ブロック市市区町村社会福祉協議会

## 職員研究集会(三重大会)を開催しました！

11月27日(木)・28日(金)の2日間、三重県四日市市にて「東海北陸ブロック市市区町村社会福祉協議会職員研究集会(三重大会)」を開催し、東海北陸6県から総勢132名の方にご参加いただきました。

今回は、「つながりを描く、カラフルなキャンバス ～時流にあわせ地域福祉の推進に向けて～」をテーマとし、多様なバックグラウンドや生活環境にいる地域の人々がつながり、地域が一つの輪になっていくことを、キャンバスに色とりどりのカラーが描かれていくことに見立ててイメージしました。そして、実際に、社協職員がそれぞれの地域で日々業務をするにあたり、「地域」というキャンバスに「地域の人々」一人ひとりが描く多様な「つながり」の共有を通して、自らの仕事をより力強く進めていく契機になるよう、三重県内の市町社会福祉協議会から選ばれた13名の実行委員が3月から準備をしてきました。

今年、社協活動・地域福祉活動の指針となる「基本要項」が33年ぶりに改定、「基本要項2025」が策定されました。これを受け、今回の研究集会は、要項策定に込められた

考えや想いの共有と、日々積み重ねられている実践の共有により理念と実践を結びつけ、誰もが参加し支え合える「カラフルな地域福祉」の実現に向けて学び合うことを主な軸としました。

1日目は、基調講演、分科会、情報交換会と盛りだくさんのメニューで、基調講演では、全国社会福祉協議会地域福祉部長の高橋良大氏と策定委員の大阪府・堺市社会福祉協議会事務局次長の所正文氏にご登壇いただき、「基本要項2025」の策定にかかる想いや理念についてお話



▲基調講演

いただきました。この講演を通して、参加者一人ひとりが制度や枠にとらわれず、日々の業務において、どのような視点・想いで地域住民と関わっていくことが望まれるのかについて、明日から活かせるよう考える機会になりました。続く分科会は、「福祉教育」「災害×地域」「おひとりさま×権利擁護」の3つの分科会に分かれ、講義やグループワークによってそれぞれ学びを深めました。

「福祉教育」をテーマとした第1分科会では、実践事例報告や参加者同士の意見交換を通じて、地域共生社会の中で、誰もが自分らしく地域で生活でき、共に支え合っていくための仲間づくり、一人ひとりが実践できる福祉教育について考える場としました。

「災害×地域」をテーマとした第2分科会では、被災時、命を守る力の根底にあるのが、声をかけ合う地域住民のつながりであること、そして、直接的な被害だけでなく、深刻な課題となっている避難生活の中で命を落とす災害関連死と向き合うことが大切であるとし、実践報告をもとに「災害時に何ができるか」ではなく、「災害が起こる前にどんな関



▲分科会

係性を築いておくか」を考える内容としました。

そして、「おひとりさま×権利擁護」をテーマとした第3分科会では、高齢者、障がい者、生活困窮者など、さまざまな背景・世代において「身寄りのない人」や「いても頼れない状況に置かれている人」、いわゆる「おひとりさま」が多くなっていることについて取り上げました。「おひとりさま」が直面している既存の福祉制度や医療・介護の現場だけでは解決できない複雑な課題や、支援者が対応に苦慮している現状を踏まえ、社協に求められている「困りごとの最



▲情報交換会



▲全体会

初の受け皿」や「地域資源をつなぐハブ」といった機能・連携の強化や支援の方向性を整理し、支援者自身が孤立せず関わる事ができるような視点を共有する場としました。

その後の情報交換会は、ホテルのホールにて、講師・実行委員を含む総勢約90名が参加し、同じテーブルになったメンバーがサイコロの出た目のお題で自己紹介をし合う「自己紹介サイコロ」や、3種類のみかんのうち御浜町のみかんを当てるといった「ディスプレイング」で参加者同士の交流や三重県の特産品を知ってもらう場とし、最後には東海地区の伝統的な「菓子まき」を行いました。いずれの出し物も、実行委員に

よって皆が楽しめるように工夫をされた参加者全員参加型で、参加者からは「次々と続く余興に驚いたが、とても楽しかった」とのお声をいただきました。

2日目は、コミュニティソーシャルワーカーとして活躍されている豊中市社会福祉協議会事務局長の勝部麗子氏をお招きし、『基本要項2025』とご自身のこれまでの数々の実践を踏まえ、社協職員として明日の業務から活かせるヒントになるお話をいただきました。

この2日間の出会いと学びを糧に、一人ひとりが自身の指針をもって、よりよい地域づくりができるよう活躍できることを願います。

## Schedule

### 1日目

- 12:45 **開会**  
**幹事県代表挨拶** 社会福祉法人三重県社会福祉協議会 常務理事兼事務局長 ..... 横田 浩一  
**実行委員長挨拶** 社会福祉法人いなべ市社会福祉協議会 ..... 小川 智也
- 13:00 **基調講演** 『「社協基本要項 2025」を読み解く ～これからの地域福祉と社協の役割～』  
 社会福祉法人全国社会福祉協議会 地域福祉部長 ..... 高橋 良太 氏  
 社会福祉法人堺市社会福祉協議会 事務局次長兼地域福祉課長 ..... 所 正文 氏
- 14:30 **分科会 第1分科会** 『地域をまるく福祉教育 ～ドーナツを作ろう!～』  
 一般社団法人FACE to FUKUSHI 代表理事 ..... 池谷 徹 氏  
 社会福祉法人ゆうゆう 企画推進部 ..... 世戸口 瑞友 氏
- 第2分科会** 『「もしも」に生きる「いつも」のつながり ～災害関連死 ゼロへの道のり～』  
 社会福祉法人氷見市社会福祉協議会 事務局次長 ..... 森脇 俊二 氏  
 社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会 事務局長 ..... 田邊 寿 氏
- 第3分科会** 『おひとりさまでも安心して暮らせる社会へ～支援の現場から考えるこれからの地域づくり～』  
 NPO 法人身寄りなし問題研究会 代表理事 ..... 須貝 秀昭 氏  
 社会福祉法人魚沼市社会福祉協議会 地域福祉課長 ..... 佐藤 直樹 氏
- 18:30 **情報交換会**

### 2日目

- 9:00 **分科会報告**
- 9:15 **全体会** 『社協職員として地域や地域住民と向きあう姿勢や想い』  
 社会福祉法人豊中市社会福祉協議会 事務局長 ..... 勝部 麗子 氏

# にきいてみよう

福祉の現場では、様々な経験をもった方々が活躍しています。そこで、この連載では、様々なルーツをもつ方々にスポットを当てて、掘り下げていきます。

第4回は、司法業界から福祉業界に転職され、桑名市社会福祉協議会で日常生活自立支援事業の専門員として活躍されている生川るみさんにお話を伺いました。



## ① 過去の経歴

短大を卒業してからは、ずっと裁判所に勤めていました。国家公務員ですが行政職ではなく、三権分立の関係で「裁判所事務官」という別の試験区分になります。入った頃はまだ古き良き時代で、来庁される人も今ほど多くなく、たまに来る方が対応に困る方だったりすると、職員同士で「また来た」と顔を見合わせていました。

三重県には地方・家庭・簡易裁判所（検察審査会もあります）があり、3年ごとに転勤となるため、おおよそ一通りの業務を経験しました。ちなみに、法人後見で協働する裁判所書記官は、内部試験で合格した職員です。

## ② 福祉業界に関わるきっかけ

約20年間、窓口で多くの方と接す

の中で、「どうしてこんなことも知らないんだろ」「誰か助けてあげられないのかな」と思う場面がありました。

離婚後300日以内の認知問題での「就籍」ではなく、幼少期に食いぶちを減らすために親戚に預けられ、その後捨てられ、日本各地で日雇い生活を続け、年金相談のために市役所へ行ったら死亡届が出たという方が相談に来られたこともあります。平成の時代にそんな方がいることに、大きな衝撃を受けました。

ほかに、何度も万引きを繰り返す高齢者、少年事件で審判期日があつても来ない親など、「誰かに相談できていれば、裁判所に来る前に支援できたのでは」と感じるケースが多くありました。

そこで、法律以外の分野で相談支援ができる資格を探し、社会福祉士存在を知りました。仕事をしながら大学に通って資格を取得し、社協に転職しました。

## ③ 以前の業界との違い

裁判所では、相談者のために助言することはできません。「〇〇の申立てをしたい」と意思が固まってい

れば申立書を渡せますが、迷っている場合は隣の弁護士会を紹介するだけです。

一方、社協では丁寧に話を聞き、状況に応じてさまざまな支援機関へつないでいくことができます。

最近でも、長年の習慣が抜けず、「電話はできるだけ短時間で」と切り上げそうになる気持ちを、ぐっところえることがあります。

## ④ やりがいやこれからの目標

本人の気持ちに寄り添い、できることは一緒に行動し、生活が少しずつ安定していく過程を見ることができるのは、何より嬉しいことです。もちろん、順調にいかない時期もあり、危機が繰り返し訪れることもあります。ですが、「また来たか」と思いながら支援者と一緒に乗り越えていくことに、大きなやりがいを感じています。

これからも初心を忘れず、驕らず、本人の尊厳を大切にしながら、丁寧な支援を続けていきたいと思っています。そのために、支援者の皆さんはもちろん、県社協や他市町社協の皆さんからのご指導・ご鞭撻を今後ともよろしくお願い致します。

## 生命保険協会三重県協会様からの「福祉巡回車」の寄贈

生命保険協会三重県協会様から「福祉巡回車」の寄贈をいただきました。心より御礼申し上げます。

**日時** 令和7年10月29日(水)  
**場所** 三重県社会福祉協議会 中庭  
**出席者** 寄贈者 一般社団法人 生命保険協会三重県協会 会長 橋本 康史 氏  
 【住友生命三重支社長】  
 受領者 社会福祉法人 木曾岬町社会福祉協議会 事務局長 松本 大 氏  
**県社協** 三重県社会福祉協議会 会長 井村 正勝

**贈呈内容** スズキ アルト 1台の寄贈



## トヨタ L&F 中部株式会社様からの「車いす」の寄贈

トヨタ L & F 中部株式会社様から車いすの寄贈をいただきました。心より御礼申し上げます。

**日時** 令和7年11月28日(金)  
**場所** 三重県社会福祉協議会 2階 役員室  
**出席者** 寄贈者 トヨタ L & F 中部株式会社  
 執行役員 井上 裕仁 氏  
 第六営業部 部長 安田 聡 氏  
 CSR推進部 次長 山本 幸二 氏  
 CSR推進部 課長 森 浩一 氏  
 CSR推進部 大川 綾 氏  
**受領者** 社会福祉法人 けやき福祉会 鈴木けやき苑  
 理事長 磐城 直次 氏  
 事務長 井上 康弘 氏  
**県社協** 三重県社会福祉協議会 会長 井村 正勝

**贈呈品** 車いす 20台



令和7年度  
 社会福祉施設  
 総合損害補償

# しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険 検索

老人福祉施設、  
 障害者支援施設、  
 児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で  
 充実補償をご提供します！

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

### プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

#### ① 基本補償(賠償・見舞)

| ▶ 保険金額 |                         | 基本補償(A型)  | 見舞費用付補償(B型)                             |
|--------|-------------------------|-----------|-----------------------------------------|
| 賠償事故   | 身体賠償(1名・1事故)            | 2億円・10億円  | 2億円・10億円                                |
|        | 財物賠償(1事故)               | 2,000万円   | 2,000万円                                 |
|        | 受託・管理財物賠償(期間中)          | 200万円     | 200万円                                   |
|        | うち現金支払限度額(期間中)          | 20万円      | 20万円                                    |
|        | 人格権侵害(期間中)              | 1,000万円   | 1,000万円                                 |
|        | 身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中) | 1,000万円   | 1,000万円                                 |
|        | 徘徊時賠償(期間中)              | 2,000万円   | 2,000万円                                 |
| お見舞い等  | 事故対応特別費用(期間中)           | 500万円     | 500万円                                   |
|        | 被害者対応費用(1名につき)          | 1事故10万円限度 | 1事故10万円限度                               |
|        | 傷害見舞費用                  |           | 死亡時 100万円<br>入院時 1.5~7万円<br>通院時 1~3.5万円 |

保険期間1年

| ▶ 年額保険料(掛金) |                                                 |                |
|-------------|-------------------------------------------------|----------------|
|             | 定員                                              | 基本補償(A型)       |
| 補償本(A型)     | 1~50名                                           | 35,000~61,460円 |
|             | 51~100名                                         | 68,270~97,000円 |
|             | 100名以降1名~10名増ごと                                 | 1,500円         |
| 付見舞費用(B型)   | 基本補償(A型) 保険料                                    |                |
|             | 【見舞費用加算】<br>定員1名あたり<br>入所: 1,300円<br>通所: 1,390円 |                |



### プラン2 施設利用者の補償

### プラン3 職員等の補償

### プラン4 法人役員等の補償

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
 TEL: 03(3349)5137  
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
 TEL: 03(3581)4667  
 受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ24-11108より抜粋)



# 三重県共同募金会からののお知らせ

## 令和7年度地域課題解決型募金（テーマ型募金）へのご協力をお願い

三重県共同募金会は、県内の団体がその地域が抱える課題を解決するため、団体の活動をアピールすることで、活動に賛同する県民の皆さまに寄付を呼びかける地域課題解決型募金（テーマ型募金）に取り組んでいます。今年度は下記の4団体が参加します。募金の受付期間は令和8年1月1日（木）～3月31日（火）になります。募金へのご協力をよろしくお願いいたします。



詳しくは  
三重県共同募金会  
ホームページへ

### NPO法人 バンビの会

#### 申請事業（テーマ）

無償の奨学金給付・生活支援品給付・お誕生日プレゼントの贈呈

#### 事業内容

児童養護施設や里親のもとから進学を志す学生が、経済的不安に左右されず安心して学業に専念できるよう、無償の奨学金や生活支援金を安定的に給付する。

募金目標額 100万円



募金は  
こちらから！



### 父子の会

#### 申請事業（テーマ）

地域の「つながり」づくり～みんなのやさしいタイム～事業

#### 事業内容

普段は仕事や子育て等で忙しく、地域参加や横のつながりを作る機会が少ない、発達障がい児の保護者（特に父親）同士のつながりを作る機会を「野菜作り」を通じて設ける。

募金目標額 15万円



募金は  
こちらから！



### 一般社団法人 三重県里親会

#### 申請事業（テーマ）

里親は子どもの育ちの応援団

#### 事業内容

- ・里親子の交流及び未委託里親交流
- ・養育スキルアップのための研修会、講演会の開催
- ・里親制度啓発のための啓発物品の作成

募金目標額 50万円



### 徳和住民自治協議会

#### 申請事業（テーマ）

元氣なシニアとつくる”地域の場所”

#### 事業内容

- ・カラオケ、喫茶、縁日等の集いの場、健康講座等を定期的に開催
- ・子どもの登下校見守り活動
- ・高齢者が手作りの食事を提供する食堂の開催

募金目標額 20万円



募金は  
こちらから！



発行人 井村 正勝

編集人 横田 浩一・広報委員会

発行所 社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

〒514-8552 三重県津市桜橋2丁目131

TEL：059-227-5145 FAX：059-227-6618

URL：https://www.miewel-1.com/ E-mail：info@miewel.or.jp

編集協力 株式会社アイリック